

# 「令和2年度 発達障害教育実践セミナー」実施要項

## 1. 目 的

文部科学省と厚生労働省により、『家庭と教育と福祉の連携「トライアングル」プロジェクト報告』（以下「報告」）が平成30年3月にまとめられました。同報告では、国立特別支援教育総合研究所と国立障害者リハビリテーションセンターの連携促進により、「教育や福祉の分野において発達障害者の支援に当たる人材が身につけるべき専門性を整理し、各地方自治体において指導的立場となる者に対する研修の在り方など、両省・両者による連携の下、教育や福祉の現場にその成果を普及させる方策を検討すること」が示されています。

これを受けて、令和元年度国立特別支援教育総合研究所においては、文部科学省、厚生労働省及び国立障害者リハビリテーションセンターと連携し、有識者、教育関係者、福祉関係者等による検討会議を設置し、発達障害者支援に係る教員や福祉関係者が連携・協働して支援を行うために身につけるべき専門性を整理するとともに、人材育成のための「研修コアカリキュラム(案)」を作成いたしました。本年度は、「研修コアカリキュラム(案)」の実践的検証を行うため、6つの自治体（秋田県、福井県、山口県、徳島県、宮崎県、川崎市）の協力のもと「特別支援教育担当教員の資質向上に向けた人材育成プロジェクト」を進めています。

本年度の実践セミナーでは、これらの事業の成果を、全国の教育委員会及び教育センターの研修担当の指導主事と共有し、各地域において発達障害に関する専門的知識を深め、発達障害教育の実践的な指導力の向上を推進するための今後の研修の在り方について検討を行います。

尚、本セミナーについては第1報で12月の開催をご案内しましたが、新型コロナウイルス感染症が引き続き拡大している現況に鑑み、オンラインでの開催とするとともに、開催日も下記のように変更いたしました。

**2. 期 日** 令和3年（2021）年1月28日(木) 午前 9:30-12:00

**3. 会 場** オンラインセミナー（Zoom ウェビナー）

※ Zoomの利用が困難な場合にはYouTube（同時配信）で視聴が可能です。

**4. 参加者** 都道府県・政令指定都市・中核市の教育委員会及び教育センターの研修担当等の指導主事  
定員 70 ～ 100 自治体

※ 尚、オンラインセミナーへの参加については、事前登録をする必要があります。

## 5. 内 容 (日 程)

- 9:30 開会
- 9:45 パネルディスカッション  
テーマ：「研修コアカリキュラムの活用方法  
—教育と福祉の連携のための研修を中心に—」  
パネリスト：6 地域の代表者
- 10:40 休憩
- 10:50 質疑応答及び情報共有
- 11:35 まとめ（今後に向けて）
- 12:00 閉会  
アンケート

※ セミナーの内容は録画し、発達障害教育推進センターHP (<http://cpedd.nise.go.jp/>) 上で、その一部を後日配信する予定です。

この配信動画は事前登録をした自治体または機関の方のみ視聴可能です。

## 6. 参加申し込み（事前登録）について

発達障害教育推進センターHP の申し込みページ (<http://cpedd.nise.go.jp/katsudo/seminar/r2/form>) より、11月20日（金）までにお申込みください。申し込みは自治体または機関ごとに受けつけています。

尚、参加にあたってお願いがございます。詳細は、別紙を参照ください。

## 7. 問い合わせ先

電話：046-839-6857（発達障害教育推進センター 窓口 主任研究員 玉木 宗久）

e-mail：[v-r2-hseminar@nise.go.jp](mailto:v-r2-hseminar@nise.go.jp)

※ 電話がつながりにくいことがありますので、メールをご活用ください。

## 発達障害教育実践セミナー参加に当たってのお願い

発達障害教育推進セミナーへの参加に当たり、事前に研修コアカリキュラムにかかわる資料の確認とオンデマンド動画の視聴をお願いいたします。

1. 資料は発達障害教育推進センターHP ([http://cpedd.nise.go.jp/about\\_cpedd/katsudo/kentou](http://cpedd.nise.go.jp/about_cpedd/katsudo/kentou)) に掲載されています。  
「発達障害に係る教育と福祉の支援人材の専門性と研修の在り方の検討」  
「通級による指導の担当者の専門性に関する研修コアカリキュラムの検討」
2. オンデマンド動画は令和3年1月8日（金）に発達障害教育推進センターHP (<http://cpedd.nise.go.jp/>) 上に掲載する予定です。  
※掲載予定動画  
「研修コアカリキュラム」の構成と内容について（1本）  
「研修コアカリキュラム」による各地域の実践について（6本）  
（秋田県、福井県、山口県、徳島県、宮崎県、川崎市）
3. 資料及びオンデマンド動画に関して、発達障害実践セミナーで聞いてみたいことや協議したいことがございましたら、令和3年1月22日（金）までにメールにて内容をお知らせください。（[v-r2-hseminar@nise.go.jp](mailto:v-r2-hseminar@nise.go.jp)）

（参考）

昨年度（令和元年度）の発達障害教育実践セミナーの様子を掲載しています。昨年度のテーマは「発達障害者支援における家庭と教育と福祉の連携を推進するための教員研修の在り方」でした。

（[http://cpedd.nise.go.jp/about\\_cpedd/katsudo/seminar/r1](http://cpedd.nise.go.jp/about_cpedd/katsudo/seminar/r1)）